

徳島県環境審議会環境政策部会ワーキンググループの開催概要

1 第1回WG（平成26年12月17日（水））

- 議題(1) 新「重点プログラム」の骨子案について
- 議題(2) 温室効果ガス排出量の削減目標に係る検証について

(1) 事務局説明

- ・ 新「重点プログラム」の骨子案について説明
- ・ 参考資料として「低炭素社会づくりに関するアンケート」結果概要を説明
- ・ 検証内容（現状すう勢ケース排出量）について説明

(2) 主な意見

- ・ 新骨子案では、内容や表現が分かりやすくなっているが、各テーマが大きいので、細かく進捗管理をする必要がある。
- ・ 「明るい」「新しい」「快適」といった前向きのイメージを出すとともに、徳島らしさとしてLED化は重点的に進めていくべき。

2 第2回WG（平成27年1月26日（月））

- 議題(1) 新「重点プログラム」の改定素案について
- 議題(2) 温室効果ガス排出量の削減目標に係る検証について
- その他 「エコオフィスとくしま・県率先行動計画」について

(1) 事務局説明

- ・ 新「重点プログラム」の改定素案について説明
- ・ 検証内容（削減シナリオ（削減見込量）・削減目標の達成見込み）について説明
- ・ 「エコオフィスとくしま・県率先行動計画（4次計画）」に係る平成25年度実施状況について説明

(2) 主な意見

- ・ 今後の温暖化対策として期待できる「水素エネルギー」の活用について、徳島県が率先して取り組むべき。
- ・ 子どもの頃からの環境学習は非常に重要。温暖化対策の必要性を含め、「環境首都とくしま・未来創造憲章」の普及啓発等、力を入れて取り組むべき。
- ・ 重点プログラムの広報、数値目標の重点化等に留意すること。